

別紙（別記様式第1号関係）

事業計画書

事業名	海から一番遠い「saku海の家」
実施箇所	佐久平駅前 ミレニアムパーク
実施期間	事業開始予定年月日 平成29年7月1日 事業終了予定年月日 平成29年9月30日
事業概要	<p><事業の目的> 秋が佐久市は海なし県で、『海から一番遠い市（山田用口）』です。海は佐久地域にとって遠い存在です。しかし、整備された交通網等により海産物等の流通は著しく発展を遂げています。 そんな中、横の存在である中部横断自動車道が今後の発展の可能性を更に大きく膨らませ、地域全体の活力となり、ひいては商工業の更なる発展へと繋がると考えます。 また、地域のもつ特徴や豊富な資源を有効活用し、商工業を中心とした佐久地域の力を広域に伝播して行く一助とするために「saku海の家（仮称）」事業を実施致します。</p> <p><事業の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ①商工会議所のスケールメリットを活かし、本場の砂浜を活用し海の家を連想させる飲食ブースを中心とした佐久海の家の出店。4から6店舗を予定。（屋台キットを有効活用し海の家を演出） ②中部横断自動車道のパネルを設置し、早期開通への啓発活動を行うとともに、沿線の静岡、新潟と連携したイベントも企画。 ③saku海の家を利用した婚活事業の実施 ④佐久市内の商店会組合との連携 ⑤saku海の家を利用し、地元小学生・シニア世代団体の交流事業（まちゼミ・職業体験）の開催 <p><事業の効果・アピールポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋・日本海の海産物を提供することにより太平洋と日本海を結ぶ（広域連携） ・中部横断自動車早期実現の気運を高める。 ・地産地消メニューの開発 ・信州DCとの連携効果で、佐久市への誘客効果。 ・観光客等への佐久市の魅力発信。 ・期間中の来場見込数2,700～3,000人 ・中部横断自動車道沿線都市との広域に及ぶ協働により、事業を行い佐久市の特色である「海から一番遠い地点」を県内外にPR・周知し、また特色ある広域観光づくりに寄与する。 ・新たな事業手法として「海から一番遠い地点」であえて海の家を開催する事で、今までには無い「海」と「山」の連携・交流・商品開発に寄与する。 ・こども達とシニア世代との「海の家」での職業体験を通じて、世代間交流とこども達に佐久市の魅力を伝える学習の場とする。 ・海の家という開放的な場での婚活事業開催により、今までない婚活の場を提供。 ・佐久平駅前で実施する事により、小海線沿線はもとより、北陸新幹線エリアの集客・周知できる。 <p><事業における市の役割分担></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場借用の関係 ・事業の広報等 ・企画・事業等へのご助言をお願いします。